

廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課

1. 事業の概要

産業廃棄物の不適正処理対策を推進するためには、不法投棄等に対する規制強化とともに、優良な処理業者の育成や、優良業者が市場の中で優位に立てるような仕組みづくりが必要である。

また、優良な処理業者による資源循環ビジネスは、循環型社会ビジネスの実現や環境と経済の統合に向けて鍵を握る部門のひとつでもある。

平成17年4月から処理業者の優良性の判断に係る評価制度を開始しているが、今後さらに処理業者の優良化を進めるため、排出事業者も含めた普及啓発及び研修の実施とともに、優良性評価制度の運用開始から4年が経過することから、制度の見直しの検討等、優良な処理業者の育成と産廃処理ビジネスの活性化を推進するために必要な各種調査・事業を実施する。

2. 事業計画

- (1) 地方環境事務所と連携した普及啓発及び研修の実施
- (2) OECD優良業者基準に対応した制度の見直しのための調査・検討
- (3) 優良業者の育成のための情報公開ネットワークシステムの改良・検討

3. 施策の効果

悪質な業者が淘汰され、市場原理を通じて優良な産業廃棄物処理業者が市場の中で優位に立つ構造転換の推進
産業廃棄物処理ビジネスの振興

4. 備考

(目) 環境保全調査費

産業廃棄物処理業優良化推進事業費	65,828千円
普及啓発及び研修の実施	26,489千円
制度の見直しのための調査・検討	11,803千円
ネットワークシステムの構築	27,536千円

産業廃棄物処理業優良化推進事業について

